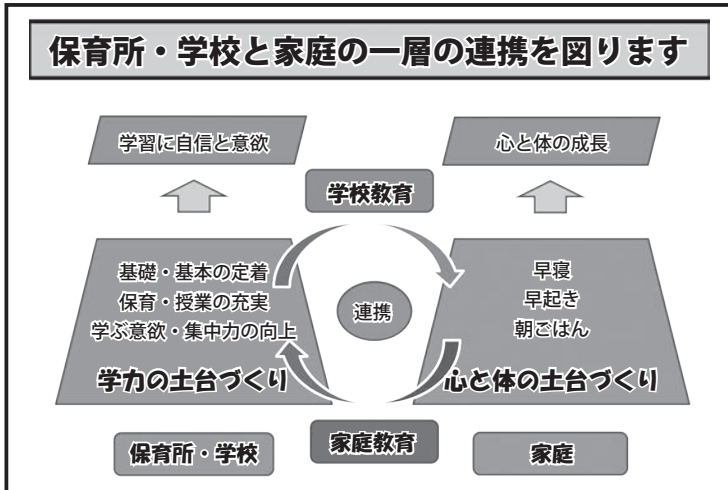


もの育ちを大切に、一貫した教育に取り組んでいきます！

日野町では、平成23年4月から、保育所と子育て支援室の所管を健康福祉課から教育委員会に変え、中学校を卒業するまでの15年間を見通した一貫した教育を推進していきます。

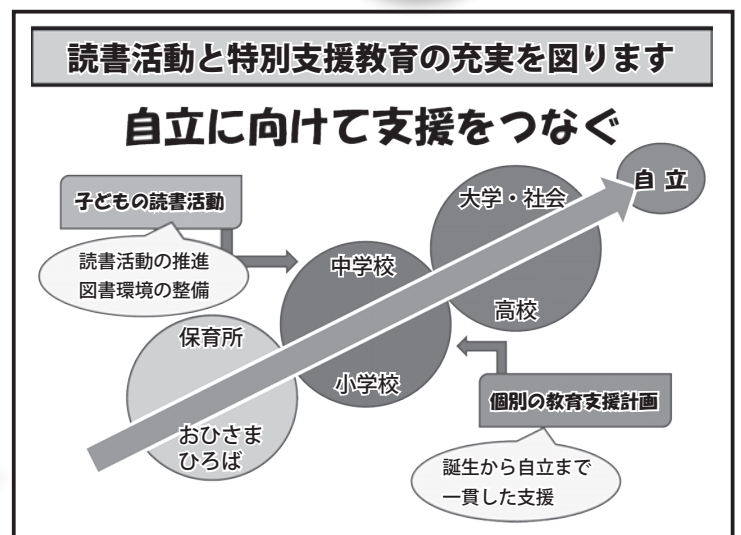
「保育所や学校、家庭や地域との一層の連携」・「育ちと学びのなめらかな接続」・「読書活動と特別支援教育の充実」を一貫教育の柱として取り組んでいきます。



公開保育や研究授業などを通して、保育や指導の充実を図るとともに、家庭や地域との連携を一層強め、子どもたちの生活リズムの確立や学ぶ意欲の向上に努めます。

学校図書室を充実するとともに、読書環境の整備に努めます。

また、子どもたちの育ちを大事にし、自立に向けて一貫した支援に取り組みます。



熱心に聞き入る参加者

保・小・中の連携強化を特別支援教育研修会 開催

1月5日、山村開発センターで、兵庫教育大学の嶋崎まゆみさんを講師に、「発達障がいのある子どもたちの特性と保小中一貫した支援の役割を学ぼう！」というテーマのもと、職員研修会を開きました。

当日は、町内の保育所や小中学校、日野高等学校、行政関係者など約80人が参加。「支援する側の役割を明確化することで、強い連携体制が作れる」と嶋崎さん。分かりやすく、的確な話に、参加者は大変参考になりました。

また、保・小・中・高の先生が集まる良い機会となり、交流を深めました。

育ちと学びの、なめらかな接続をめざします

